

第 2 8 号

H25.9.19

文責：三澤庸助

学校だより 陽 心

～明日に夢を持って生きていこう～

栃木市立東陽中学校
教 育 目 標
自主・健康・奉仕

平成25年度

第2学期始業式式辞要旨

今日から2学期が始まります。3年生にとっては、これから行われるひとつひとつの行事が義務教育最後となります。皆さんが主役となって、すばらしい行事に仕上げてください。また、具体的な進路選択の時期にもなります。選択の幅を大きくしておくためにも、日々の授業を真剣に受け、家庭での学習も十分に確保してください。2年生、1年生は、3年生の姿を見て、本校のよき伝統を引き継いでいけるようにしてください。

さて、今学期のスタートにあたり、3つのこととお話しします。1つ目は、「凡事徹底」です。今学期も引き続き、「当たり前前」のことを当たり前前にできる」よう取り組んでください。具体的には、「あいさつ」「下足入れの整理」を重点とします。2つ目は、「静と動」のメリハリをつけるということです。私たちの生活では「静の世界」が大切であることを理解して日々を送ってください。3つ目は、栃木市では、本市名誉市民山本有三先生の本質である、生命・人権尊重、絆を教育理念としていることを踏まえ、皆さんも、自他を大切に、日々の生活を充実させてください。



いよいよ実りの秋です。皆さん一人一人が大きく成長できるよう、がんばっていきましょう。

2学期の抱負

1年2組 牧田悠翔

長いと思っていた夏休みもあっという間に終わりました。小学校の頃とは比べものにならない課題の多さと、部活で、忙しい毎日でした。僕はそんな夏休みに2学期に向けて3つの目標を立てました。

2学期にはたくさんの学校行事があります。主に運動会や若あゆ祭、合唱コンクールに校内駅伝大会など、1年生にとってはどれも初めての学校行事です。僕は全部の行事が楽しみです。中でも若あゆ祭が一番楽しみです。僕は若あゆ祭実行委員としての役目を果たせるように、先輩方にいろいろ教わりながらがんばりたいです。特にアルミ缶回収には最後まで力を入れていきたいです。

次は、9月にある地区新人大会です。僕は県大会に出場することを目標にして、夏休みに毎日練習してきました。なので、地区新人大会では、県大会に出場できるように、これからの毎日の練習も努力していきたいです。

3つめは勉強面です。2学期は1学期より内容が難しくなるので、ひとつひとつ理解して遅れをとらないように、自主学習で復習をしていきたいです。そして、1学期でのテストの経験や反省を活かして、2学期のテストもがんばりたいです。

最後に、2学期にはクラス対抗の行事がたくさんあります。クラスの絆をより深めて一致団結していければいいと思います。僕は「文武両道」という言葉を目指して2学期を生活していきたいです。

2年6組 田中海斗

私には達成させたい目標が2つあります。

1つ目は部活動と勉強の両立です。何を今更と思うかもしれませんが、1学期を振り返ると反省する点があります。帰宅してから疲れてすぐに寝てしまうことが多くありました。当然勉強する時間が遅くなり、寝不足の原因となり、授業中集中力が欠けることもありました。また、1年生に比べ勉強の内容も難しくなり、復習にも時間がかかりました。皆さんはどうでしたか。夏休みから、先輩から引き継いだ部活動の中心となり、練習が厳しいものになりました。また、2学期からは学習内容もさらに難しくなります。しかし、部活動の活動時間も少しずつ短くなっていくので、家庭学習で「学年プラス1時間」以上を目標に、授業

で学習した内容の復習や課題にしっかり取り組みたいです。そして、まずは授業に真剣に取り組む、苦手なところをなくしていけるように努力したいと考えています。

また、部活動では多くの部で先輩が引退し、僕たち2年生が活動の中心となっています。先輩から受け継いだ良き伝統をしっかりと自分のチームにも生かしたいです。ひとつひとつの練習の意味を考え、真剣に練習に取り組んでいこうと思います。新人大会も近づいてきました。自分のベストのプレーが発揮できるように、一日一日の練習に一生懸命取り組み、先輩には及びませんが、少しでも良い成績を残せるように努力していきたいです。2年生の皆さん、この1年間「文武両道」を合い言葉に、先輩から受け継いだバトンをしっかりと守り発展させていきましょう。

2つ目は、運動会や若あゆ祭等の行事を通して、クラスの仲間と協力し、仲間との絆をもっと深めることです。新年度になりクラス替えがありました。新しいクラスメイトと出会い、1年生の時よりも友達が増えました。しかし、まだまだ私の知らない友達の良いところがたくさんあると思います。自分自身についても、自分で気づいていない良さがあると思います。2学期にはいろいろな行事を通して、もっと友達や自分の良いところを発見したいです。そして、お互いに認め合い、励まし合える、思いやりのあるクラスを築いていきたいと考えています。

2年生の2学期は、中学校の生活の折り返しの時期になります。私は、今発表した2つの目標を達成し、東陽中学校中堅学年の自覚を持って生活していくつもりです。皆さんも、部活動の仲間やクラスの仲間と一緒に大きく成長できる2学期にしましょう。そのためには何事にも精一杯、自分から進んで取り組んでいきましょう。

3年2組 中井海里

長いと思っていた夏休みが終わり、今日からいよいよ2学期が始まります。皆さんにとってこの夏休みは充実した、良い思い出となったでしょうか。

3年生にとっての引退試合である総体では、同じ部活の仲間や東陽中の生徒が関東大会や全国大会に出場し、活躍しているのを知り、とても嬉しく思いました。私は、個人的には残念ながら地区大会で終わってしまいましたが、今までの練習で培ってきた実力を発揮でき、悔いのない走りができたと思います。そして、この夏、3年生はついに受験生と呼ばれる時期となりました。1学期は、受験のことを考えるのはまだ早いと思い、あまり受験生だという自覚がないまま過ごしましたが、夏休みになると「受験まであと半年しかない」という言葉を多く耳にするようになり、受験生なんだと強く実感するようになりました。2学期になると、自分の将来と向き合い、進路を決めるときがすぐにやってきます。これからは、一回一回のテストが入試本番への貴重な経験となるので、どんなテストでも手を抜かず、真剣に取り組んでいきたいです。また、私は以前から、「毎日の授業の復習をその日のうちにやる」という目標を立てていましたが、なかなか継続できずにいました。今学期は、毎日の復習を徹底し、志望校に見合う安定した学力をつけていきたいです。

この2学期は、1年を通して最も行事が多い学期でもあります。暑期中、競技も応援も一生懸命の運動会、みんなで心をひとつにする合唱コンクール、クラス全員でたすきをつなぐ駅伝大会など、3年生にとってはどれも最後の行事となります。ひとつひとつが一生の思い出となるような、すばらしいイベントにするために、3年生として盛り上げていきたいです。

Congratulations

関東大会出場へ

野球部・ハンドボール部・陸上部
(県大会 優勝 女子ハンドボール部 準優勝 野球部)



夏休みに入ってからすぐに始まった、総体地区予選。その予選を勝ち抜いて県大会に出場した野球部が県大会で準優勝に輝き関東大会に出場しました。また、女子ハンドボール部は、県大会優勝を果たし関東大会に出場しました。両チームとも、1回戦は快勝しましたが、2回戦では惜敗という結果で全国大会には進めませんでした。両チームとも、関東大会ベスト8という結果でした。よく頑張りました。また、陸上部では、高田海成君が800m、松本大寛君・梅沢龍輝君が1500mで関東大会へ出場しました。(高田君・松本君は全国大会でも活躍しました)保護者の皆様には、最後まで、応援や引率の援助をいただきありがとうございました。子ども達にとっては、かけがいのない思い出をつくることができましたと思います。

広島平和記念式典（８月５日～７日）に参加して

栃木市では昨年度から、広島平和記念式典への派遣事業が始まりました。今年度は本校から、鳩山真由さんと清水元気君が参加しました。この派遣により、戦争や原爆の悲惨さ、平和の尊さについて認識を深めることができましたと思います。

また、今年度から、市内各校で折った千羽鶴を奉納してきました。



平和の尊さと原爆の被害

２年１組 鳩山真由

私は今回、広島へ行って、私たちが平和に暮らせるのは当たり前ではないということや、実際に現地を訪ねて、原爆の被害の大きさを学ぶことができました。

一番心に残ったのは資料館でした。被爆した時、その場所にあったものが、そのまま残っています。資料館は、当時の状況が一番よく分かる場所でした。

その次に心に残ったのは、灯籠流しでした。たくさんの平和を願う人々が、平和への願いを込めて、灯籠を流しました。灯籠を組み立ててくれたのは、ボランティアの方々でした。ボランティアの方々はずっと立ちっ放しで作業をしていて、とても感動しました。

若あゆ祭で広島派遣の報告会があります。全校生徒の前で報告することで、一人でも多くの人に、平和の尊さを知ってほしいと思います。



広島と平和の尊さを伝えたい

２年６組 清水元気

今回派遣団として広島を訪れてみて、まず一番印象に残ったのは、資料館で見た原爆症に苦しんでいる人々の写真です。僕はその写真を見て、衝撃を受けました。今現在も原爆症に苦しんでいる人がいると思うと、胸が痛みます。その他にも、原爆投下前後の広島の様子や実際に投下された原子爆弾の模型、戦争当時の人々の暮らしの写真など、貴重な資料もたくさん見ることができました。また、平和記念式典に参加したり、実際に被爆された方のお話を聴いたり、千羽鶴を奉納したりと、この３日間で「平和」について考えを深める体験ができました。

今までテレビでしか見たことのないことを、現地に行って体験することはとても貴重なことだと思います。今回の広島派遣で学んだたくさんのことをいつまでも忘れずに生きていきたいと思いました。しかし、自分だけが学んだだけではあまり意味がありません。より多くの人々にこのことを知ってもらわなければなりません。そのために、まず今年の若あゆ祭で東陽中学生徒全員に報告し、機会があれば、より多くの人々に伝えていけたらと思います。僕自身も「世界の平和の実現」のために貢献していきたいです。



ありがとうございました

PTA奉仕作業



７月２８日（日）、８月３１日（土）の２度に渡っての奉仕作業では、ご多用のところ、またお休みのところ、さらに暑い中でのご協力、誠にありがとうございました。今年は、除草作業を始め、駐車場のライン引き、葦簀かけ、南舎１階玄関から職員室前の壁塗りと多岐にわたり作業をしていただきました。おかげさまで、職員室前廊下も以前と比べ大変明るくなりました。

校舎の老朽化は避けられませんが、保護者の皆様のおかげできれいに保つことができます。今後ともご協力をよろしくお願いいたします。





リサイクル品回収

ご協力ありがとうございました。

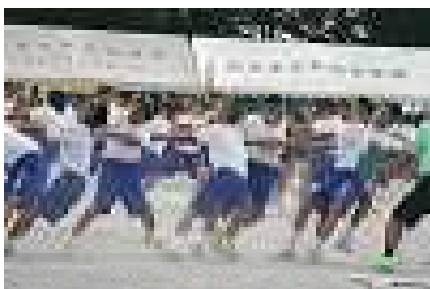
収益金 522,039円

8月17日に行われたリサイクル品回収作業では、地域の皆様のご理解ご協力や保護者の皆様のご協力によ

って多くの収益金を得ることができました。生徒の教育活動に有効に使わせていただきます。ありがとうございました。

【お詫び】地域により、回収忘れのお宅があったとの連絡をいただきました。せっかくご協力いただいているにもかかわらず、大変失礼いたしました。次年度以降、十分に注意して実施していきたいと思います。

完全燃焼 掴め、勝利と友との絆



9月14日（土）、晴天に恵まれた秋晴れの中、平成25年度運動会が行われました。当日は、鈴木俊美栃木市長様をはじめ多くのご来賓、多くの保護者のご参観・ご声援をいただきありがとうございました。今年度から、全学年が6クラスになったこともあり、今までの学級対抗に合わせて、色別対抗（クラス縦割り）を取り入れました。そのため、異学年への応援も今まで以上に熱心に行われていました。

生徒の様子からも、達成感を感じることができました。いくつかの課題は次年度に向けて解消していきたいと思います。

